

ご挨拶

本校は令和元年度より『可茂地区研修校』の指定を受け、「可茂地区教育の充実、発展及び人材育成に資する」を念頭に日々の教育実践を進めています。

また、令和2年度からは岐阜大学教育学部より『教育実習校』の、令和5年度からは岐阜県教育委員会より『「指導と評価の一体化」による学習評価の充実・推進事業リーディング・スクール』の指定を受けました。

今回、これらを鑑み初めての参集型の発表会を開催させていただきます。

社会変化が激しく予測困難な「VUCA」の時代とも言われている現在、「不易流行」のバランスを取りながら「令和の学校」を職員と生徒が一丸となって模索・試行しています。例えば、「校則の改訂」「固定担任の廃止」「ひとりだちを考える日の実施」等々です。

また今回、「公表会」ではなく、「私達の西可児中発表会」とさせていただきます。そこに「各自の良さを信じ生徒と共に創造する学校」というメッセージを込め、全クラス・全生徒の様子をご覧ください。

本日は、一人一人の生徒が学ぶ姿を参観いただき、忌憚のないご感想をお聞かせください。頂戴いたしましたご意見ご指導をもとに、今後の更なる実践の向上に生かしていく所存です。

最後になりましたが、本校の研究実践にご指導ご支援いただきました可茂地区市町村教育委員会連合会、岐阜県教育委員会、可茂・美濃教育事務所、可児市教育委員会、関係指導者の皆様、そして本会にご参加くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。

令和6年12月4日 校長 吉田竹虎



生徒代表の言葉

西可児中学校では、生徒会スローガン「らしさを魅せる」を目標に、生活・学習に取り組んでいます。学習面では、「らしさ」を魅せるために、各学級がそれぞれの目指したい姿に沿った授業評価の基準を作り、その項目に取り組んできました。交流に力を入れる学級や授業に向かう姿に取り組む学級など、目指したい姿を学級で話し合い、前期から取り組むことで「らしさ」に磨きをかけてきました。交流が活発で仲間同士の意見の広まりに溢れた学級や私語なしで集中して授業に取り組む学級などそれぞれの学級に「らしさ」が溢れています。今日の授業では、私たちが磨いてきた「らしさ」を全力で魅せます。私たち西可児中学校の一人一人の頑張りをぜひ見てください。

令和6年12月4日 学習長代表 殿垣内 稀美

